

## 製造業（シャッター関連部材）に対する TOWS（クロス SWOT）戦略

### 製造業（シャッター関連部材）に対する TOWS（クロス SWOT）戦略

#### 【1. SO 戦略（強み×機会）】

- ・災害対応や機能性シャッターの需要増加に対し、既存の高機能シャッター技術と CAD 資産を活かし、公共施設や医療機関など防災・防犯が重視される施設向けに「カスタムシャッターパッケージ」を展開。

- ・AI や BIM 連携可能な設計支援ソリューションを開発し、「製造＋設計の一体型サービス」としてゼネコン・設計事務所と連携強化。

#### 【2. ST 戦略（強み×脅威）】

- ・職人技による高精度微調整を強調し、海外低価格製品との差別化を図る。「1 ミリ精度保証」や「現場即対応」などを付加価値化。

- ・防災・防犯市場の規制変化に柔軟対応できる「法対応済み」製品ラインナップを強化し、制度変化を逆手に取る。

#### 【3. WO 戦略（弱み×機会）】

- ・属人化した技術や CAD 知識を動画・VR などでマニュアル化し、若手や女性でもスムーズにスキル習得可能な教育体制を構築。

- ・クラウド対応・API 連携可能な設計環境に移行し、BIM やスマート建材系企業との協業や外注設計支援市場へ参入。

#### 【4. WT 戦略（弱み×脅威）】

- ・価格競争の激化と脱炭素規制に備え、設備更新と並行して「省エネ・エコ製造」ブランドを構築。

- ・マーケティング不足による認知低下を解消するため、「製造現場を見せる」映像 PR、事例紹介、地域メディア連携を通じて、社会的意義を発信。